

平成26年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成25年8月2日

上場取引所 東

上場会社名 スターバックス コーヒー ジャパン 株式会社

コード番号 2712 URL <http://www.starbucks.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役最高経営責任者(CEO)

(氏名) 関根 純

問合せ先責任者(役職名) 執行役員 人事・管理担当

(氏名) 荻野 博夫

TEL 03-5745-5577

四半期報告書提出予定日 平成25年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	32,230	14.1	4,384	58.0	4,379	55.1	2,582	71.8
25年3月期第1四半期	28,247	9.7	2,774	24.0	2,823	22.9	1,503	19.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1,793.57	1,789.10
25年3月期第1四半期	1,046.00	1,042.83

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	65,819	43,567	66.2	30,242.99
25年3月期	64,845	42,088	64.9	29,238.60

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 43,567百万円 25年3月期 42,088百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期		0.00		800.00	800.00
26年3月期					
26年3月期(予想)		0.00		10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)平成25年5月10日開催の当社取締役会におきまして、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割することを決議しております。平成26年3月期(予想)の期末配当金につきましては、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。

詳細は、次ページ「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成26年3月期の業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	63,500	10.0	7,700	34.3	7,650	31.2	4,400	36.7	30.54
通期	124,000	6.4	11,400	17.3	11,400	17.0	6,300	18.5	43.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注)平成25年5月10日開催の当社取締役会におきまして、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割することを決議しております。平成26年3月期の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割調整後の内容を記載しております。

詳細は、次ページ「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	1,440,581 株	25年3月期	1,439,491 株
26年3月期1Q		株	25年3月期
26年3月期1Q	1,440,015 株	25年3月期1Q	1,437,052 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点におきまして、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記の業績予想につきましては、平成25年5月10日に公表いたしました内容から変更しております。詳細につきましては、平成25年8月2日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、リスクや不確実性を内包しております。したがって、個人消費の動向や経済環境などの諸要因の変化により、実際の業績等は記載内容と異なる可能性があることを予めご承知おきください。

・株式分割について

当社は、平成25年5月10日開催の当社取締役会におきまして、平成25年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき100株の割合で株式分割することを決議しております。当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の配当状況につきましては、以下のとおりであります。

基準日:平成25年3月期 期末8円00銭 年間合計8円00銭

なお、1株当たり(予想)当期純利益につきましては、当該株式分割が期首に行われたと仮定して算出してあります。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
4. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、政府の経済政策に対する期待感等から円高の是正や株高が進行するなど、景気回復の兆しが見られるようになりました。

また、個人消費につきましても、高額品を中心として消費マインドの改善が見られるようになりましたが、輸入価格の上昇等による製品値上げの動きなどもあり、先行きは未だ不透明な状況で推移しております。

このような環境の下、当社は次のような事業展開を行いました。

当社の強み及び特長であります「最高のコーヒー」「くつろげる空間」「パートナーによる魅力的なサービス」を生かした「サードプレイス(お客様の職場と家庭との間にあって、いつでも安心してくつろげる第三の場所)」の提供を一層強化し、ブランドの差別化に努めました。

新商品につきましては、ピバレッジでは「コーヒー ティラミス フラベチーノ®」「ストロベリー チーズケーキ フラベチーノ®」「チョコレート ブラウニー 抹茶 クリーム フラベチーノ®」などが大変ご好評いただきました。また、フードでは「ベーグルサンド 生ハム&クリームチーズ」といったベーグルサンドや3種類の「Coffee & Espresso ケーキ」などが、MD商品では「ハンディーステンレスボトル13レオパード」などがご好評いただきました。

店舗展開につきましては、当社サポートセンター(本社)が入居するビルの1階に、日本ならではのおもてなしの心を表現した「目黒店」を出店するなど、11店舗の新規出店(いずれも直営店)、8店舗の退店(いずれも直営店)を行った結果、当第1四半期累計期間末における店舗数は988店舗(うちライセンス43店舗)となりました。

以上の活動の結果、売上高は32,230百万円(前年同期比14.1%増)となりました。取引件数が順調に推移した結果、既存店売上高は対前年同期比109.6%となりました。また、継続的な新規出店により全体でも増収となりました。

月別の既存店対前年同期比は以下のとおりであります。

	月	4月	5月	6月	累計
既存店 対前年同期比	売上高	111.0%	106.0%	111.7%	109.6%
	取引件数	107.4%	104.8%	109.2%	107.3%
	客単価	103.3%	101.1%	102.2%	102.2%

売上総利益は24,125百万円(同15.3%増)と、前年同四半期累計期間に比べて3,196百万円の増益となり、売上総利益率は74.9%(同0.8ポイント増)となりました。これは売上原価に関しまして、原材料の価格下落による原価率の低下等によるものであります。

営業利益は4,384百万円(同58.0%増)と、前年同四半期累計期間に比べて1,610百万円の増益となりました。これは売上総利益の増加に加え、販売費及び一般管理費率が61.2%(同3.1ポイント減)となったことによるものであります。

経常利益は4,379百万円(同55.1%増)と、前年同四半期累計期間に比べて1,556百万円の増益、四半期純利益は2,582百万円(同71.8%増)と、前年同四半期累計期間に比べて1,079百万円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて974百万円増加して65,819百万円となりました。

流動資産は前事業年度末に比べて686百万円増加いたしました。これは、主に好調な売上等により、売掛金が338百万円、現金及び預金が280百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べて287百万円増加いたしました。これは、主に新規出店及び既存店の改装のための投資により有形固定資産が477百万円増加したことによるものであります。

流動負債及び固定負債は、前事業年度末に比べて504百万円減少いたしました。これは、主に未払金や法人税等の支払いに伴う減少によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末に比べて280百万円増加し、17,392百万円となりました。

営業活動による資金の増加は、3,649百万円(前年同期差3,145百万円増)となりました。これは、主に税引前四半期純利益が1,805百万円増加したことによるものであります。

投資活動の結果使用した資金は、2,346百万円(同451百万円増)となりました。これは、主に前事業年度末のサポートセンター(本社)移転や、新規出店及び既存店の改装に伴う有形固定資産の取得による支出が881百万円増加したことによるものであります。

財務活動の結果使用した資金は、1,023百万円(同314百万円増)となりました。これは、主に期末配当金が1株につき600円から800円へと200円増加したことによるものであります。

(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明

既存店売上高の推移が想定を上回っていること等を踏まえ、平成26年3月期第2四半期累計期間(平成25年4月1日~平成25年9月30日)の業績見通しにつきましては、売上高63,500百万円(前年同期比10.0%増)、営業利益7,700百万円(同34.3%増)、経常利益7,650百万円(同31.2%増)及び当期純利益4,400百万円(同36.7%増)に修正いたします。

また、通期(平成25年4月1日~平成26年3月31日)の業績見通しにつきましては、売上高124,000百万円(同6.4%増)、営業利益11,400百万円(同17.3%増)、経常利益11,400百万円(同17.0%増)及び当期純利益6,300百万円(同18.5%増)に修正いたします。

詳細につきましては、平成25年8月2日付の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用)

税金費用につきましては、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,112	17,392
売掛金	4,550	4,889
商品及び製品	707	633
原材料及び貯蔵品	1,537	1,710
その他	4,883	4,852
貸倒引当金	35	36
流動資産合計	28,755	29,442
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	8,844	9,040
その他(純額)	5,097	5,378
有形固定資産合計	13,941	14,418
無形固定資産		
	934	890
投資その他の資産		
差入保証金	17,415	16,996
その他	3,888	4,159
貸倒引当金	89	87
投資その他の資産合計	21,214	21,068
固定資産合計	36,089	36,377
資産合計	64,845	65,819
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,750	2,662
1年内返済予定の長期借入金	40	40
未払法人税等	2,367	1,871
賞与引当金	-	236
その他	13,153	12,888
流動負債合計	18,311	17,698
固定負債		
役員退職慰労引当金	24	24
資産除去債務	4,296	4,356
その他	125	172
固定負債合計	4,445	4,553
負債合計	22,756	22,252

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,521	8,534
資本剰余金	11,096	11,109
利益剰余金	22,030	23,461
株主資本合計	41,647	43,104
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	441	462
評価・換算差額等合計	441	462
純資産合計	42,088	43,567
負債純資産合計	64,845	65,819

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	28,247	32,230
売上原価	7,318	8,105
売上総利益	20,928	24,125
販売費及び一般管理費	18,154	19,740
営業利益	2,774	4,384
営業外収益		
受取利息	3	3
受取補償金	3	6
受取保険金	2	4
為替差益	14	-
プリペイドカード失効益	19	-
その他	10	7
営業外収益合計	54	21
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	-	14
その他	4	11
営業外費用合計	5	26
経常利益	2,823	4,379
特別利益		
退移店補償金	-	93
その他	3	0
特別利益合計	3	94
特別損失		
減損損失	91	41
固定資産除却損	44	31
店舗閉鎖損失	2	40
本社移転費用	133	-
特別損失合計	271	113
税引前四半期純利益	2,555	4,360
法人税等	1,051	1,777
四半期純利益	1,503	2,582

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	2,555	4,360
減価償却費	971	1,055
減損損失	91	41
引当金の増減額(は減少)	171	236
受取利息及び受取配当金	3	3
支払利息	0	0
固定資産除却損	46	69
本社移転費用	133	-
売上債権の増減額(は増加)	134	338
たな卸資産の増減額(は増加)	307	99
仕入債務の増減額(は減少)	385	87
その他	259	893
小計	3,398	6,127
利息及び配当金の受取額	3	3
利息の支払額	0	-
発行保証金の金銭信託による増減額(は増加)	200	300
法人税等の支払額	2,697	2,181
営業活動によるキャッシュ・フロー	504	3,649
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	1,709	2,591
無形固定資産の取得による支出	160	132
資産除去債務の履行による支出	25	33
差入保証金の差入による支出	273	165
差入保証金の回収による収入	274	578
その他	0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,894	2,346
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	62	25
配当金の支払額	771	1,048
財務活動によるキャッシュ・フロー	709	1,023
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	2,099	280
現金及び現金同等物の期首残高	14,801	17,112
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,702	17,392

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

(販売実績)

当第1四半期累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目	当第1四半期累計期間 自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日		
	売上高(百万円)	売上構成比(%)	前年同期比(%)
店舗販売			
ピバレッジ	24,767	76.9	114.3
フード	4,591	14.2	111.7
コーヒー豆	1,064	3.3	107.2
コーヒー器具等	1,094	3.4	125.2
店舗販売計	31,517	97.8	114.0
その他	713	2.2	120.1
合計	32,230	100.0	114.1

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。